

平成30年度

予算特別委員会資料

まち・農整備部加古川整備推進室

平成30年度 加古川整備推進室 予算概要

～総合的なみちづくり・防災減災力の強化の推進～

加古川整備推進室 歳出予算総額 204,495千円

1 道路環境の充実

暮らしの利便性を高め、快適性、安全性に配慮した道路環境づくりのため、基幹道路の整備を推進する。

都市計画道路滝野梶原線道路改良工事の一層の事業進捗を図る。また、老朽化した滝見橋の早期架け替えに向けて、平成28年度に着手した滝見橋架替工事について、引き続き国土交通省と協働で進める。

《主な歳出予算》※人件費除く

- 土木総務費 (99千円)
- 道路橋梁総務費 (111千円)
- 道路新設改良費 (203,800千円)
 - ・測量設計等委託料 (1,000千円)
 - ・道路改良工事 (51,000千円)
 - ・滝見橋架替工事負担金 (149,000千円)
 - ・電柱・電話柱移転補償 (2,800千円)

2 加古川河川整備の推進

国土交通省が実施する加古川河川整備事業及び兵庫県が実施する支川対策事業に伴う地元調整及び関係機関協議を進め、用地事務及び護岸工事の一層の事業進捗を図り、築堤の早期完成に向けて地域と連携した川づくりを進める。

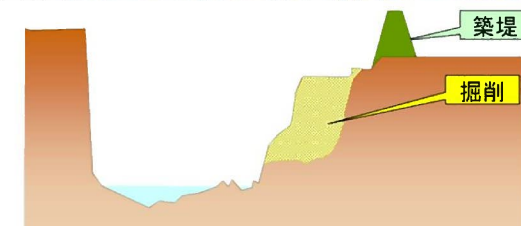
また、地区説明会、地権者説明会を実施し、事業調整及び河川管理者への要望活動を継続して行う。

《主な歳出予算》※人件費除く

- 河川総務費 (485千円)
 - ・加古川改修促進期成同盟会による要望活動等 (485千円)

加古川河川改修(滝野地区)の目標

○平成29年度から概ね10年間で平成16年洪水(台風23号)と同規模の洪水に対する浸水被害の軽減を図ります。



(様式1)

歳入予算説明書

(一般会計) (まち・農整備部加古川整備推進室) (単位：千円)

予 算 説 明 書 ペ ー ジ	科 目			本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	予 算 見 積 概 要
	款	項	目 節				
24 ～ 25	15	2	土木費国庫補助金	103,840	80,960	22,880	社会資本整備総合交付金（防災・安全） 29,340 滝野梶原線 39,800千円×55%+149,000千円×5%
							道路更新防災等対策事業費補助金 74,500 滝見橋 149,000千円×50%
40 ～ 41	22	1	合併特例債	72,600	57,700	14,900	ネットワーク道路整備事業債 72,600 滝野梶原線・滝見橋 (起債対象額180,300千円－国庫103,840千円)×95%

(様式2)

歳出予算説明書

(一般会計)

(まち・農整備部加古川整備推進室) (単位: 千円)

予 算 明 書 ペ ー ジ	科			目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 財 源 内 訳		予 算 見 積 概 要	
	款	項	目	事 業							
158 ～ 161	8	1	土木総務費	建設一般事務事業	99	100	△ 1	国庫支出金	0	事務費ほか	99
							地方債	0			
							一般財源	99			
160 ～ 161	8	2	道路橋梁総務費	道路橋梁一般事務事業	111	124	△ 13	国庫支出金	0	事務費ほか	111
							地方債	0			
							一般財源	111			
162 ～ 165	8	2	道路新設改良費	社会資本整備総合交付金事業(防災・安全交付金)		151,700		国庫支出金		上滝野新町線ほか 測量設計等委託料 道路改良工事 市道整備関連工事 滝野梶原線整備負担金 物件移転補償費	1,000 37,000 14,000 149,000
							地方債				
							一般財源				
164 ～ 165	8	3	河川総務費	河川管理事業	485	1,287	△ 802	国庫支出金	0	加古川河川改修 加古川改修促進期成同盟会負担金 事務費ほか	166 319
							地方債	0			
							一般財源	485			

主 要 事 業 計 画 書 (社会資本整備総合交付金事業 (防災・安全) 滝野梶原線)

(まち・農整備部加古川整備推進室) (単位：千円)

-4-

社会資本整備総合交付金事業(防災・安全) 滝野梶原線

